

<b>科目名 (英文表記)</b>	<b>アカウンティングⅢ (予算管理と業績評価)</b> (Accounting III)		
<b>科目区分</b>	基礎科目	<b>単位数</b>	2 単位
<b>担当教員名</b>	乙 政 佐 吉	<b>ナンバリング</b>	MBA_C_AC 6231
<b>研究室番号</b>	4 2 2	<b>研究室電話番号</b>	2 7 - 5 3 4 1
<b>Eメール・アドレス</b>	otomasa@res.otaru-uc.ac.jp		
<b>授業の内容及び方法：</b> 次頁以降に記載			
<b>授業の目的：</b> 経営者は、戦略実行の過程において、業績測定・評価システムを通じて業績を測定したりモニターしたりしながら、戦略の進捗状況を把握するとともに、必要に応じて対策を講じなければならない。本講義の目的は、戦略の実行（創発の促進）という観点から、業績測定・評価システムの設計・運用上の要点および課題について検討することである。多くの実践例を素材として、報告および討論を重ねながら業績測定・評価システムのあり方を考究する。授業の基本的な進め方として、前半90分は講義を行い、後半の90分にてケースディスカッションを行う。			
<b>到達目標：</b> 在学中もしくは修了後に、業績測定・評価システムに関する最新の知見を取り入れながら、主に自らの所属する組織での戦略実行過程および業績測定・評価システムのあり方について内省しながら見直しを図る能力を身につけることを到達目標とする。			
<b>使用教材：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義は配付プリントを中心に進める。</li> <li>・ 基本テキストとして以下の文献を使用する。 ロバート・サイモンズ著（伊藤邦雄監訳）『戦略評価の経営学：戦略の実行を支える業績評価と会計システム』ダイヤモンド社、2003年。</li> <li>・ 他の教材やケースについては別途配付する。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業への参加度：50%</li> <li>・ 提出課題：50%</li> </ul> 評価に不服のある場合には、不服申立書を以て、教務委員長に申し出ること。			
<b>履修上の注意事項：</b> 建設的な議論を展開し、教員も含めて参加者全員が学びあえるような授業にしましょう。			